

## 痔瘻 複雑な症状を短期間に治すなら 括約筋温存術

痔は、いぼ痔（痔核）、周囲に膿のたまり（膿瘍）切れ痔（裂肛）、穴痔（痔瘻）の3つに大きく分けられる。その中で唯一、手術でしか治せないのが痔瘻だ。どんなたくましい男性でも激痛から病院へ駆けこんでくるというから大変だ。

「厄介なのは膿瘍が生じる場所や瘻管の走行が、患者さんによって千差万別なことです」

「当院ではどのように複雑な痔瘻でも、括約筋温存術を基本に、できるだけ一回の手術で根治させることをめざしています」

こう語るのは痔瘻の手術、日本一の実績（年間1200件以上）を誇る松島病院大腸肛門病センターのエース、岡本康介副院長だ。

痔瘻とは肛門と直腸の境目の微小ポケット＝肛門陰窩から細菌が侵入し、肛門



**副院長 岡本 康介**  
松島病院大腸肛門病センター（神奈川県横浜市）

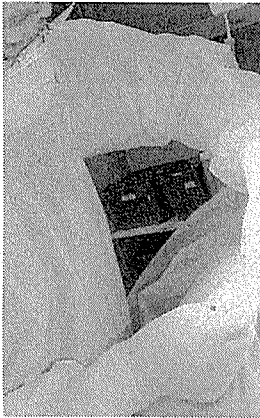
膿瘍が生じ、馬蹄形に瘻管が2方向へ分かれてつくれる座骨直腸窩痔瘻や、皮膚表面から奥深いところに瘻管が数多くつくれる骨盤直腸窩痔瘻もある。

「一方、痔瘻は括約筋温存術など主に3つの手術で治します」

「括約筋温存術は1次口を糸で縫って閉

「一方、痔瘻は括約筋温存術など主に3つの手術で治します」

「初回の診断と手術がなにより大切です」



「肛門の後方（背側）に2

「実は、複雑なタイプの痔瘻の場合、大腸肛門外科専門医の診断と手術を受けたほうが絶対無難。膿瘍の存在や瘻管の走行を正しく突き止めるなどの診断がきわめて難しい。しかも、肛門括約筋へのダメージを最小限に抑える括約筋温存術は、豊富な経験と高度な手術手技などが不可欠とされるからだ。」

### 最初の診断と手術が大切

「一見、1カ所だけの低位筋間痔瘻と見えても、高位筋間痔瘻など複数の痔瘻が存在していたり、瘻管が枝分かれして複数存在していたりすることも。痔瘻のタイプをきちんと見極め、適切に括約筋温存術などを行うことが求められます」

「痔瘻を複雑化させ、より一層手術を困難にしてしまふ。肝に銘じよう。」